

日本家庭科教育学会 2006 (平成 18) 年度例会・臨時総会案内

日本家庭科教育学会

会長 佐藤文子

日本家庭科教育学会 2006 年度の例会を下記の要領で開催いたします。

また、今回は学会組織改革についての臨時総会をもちます。

会員の皆様の総意で、学会が前進していかなければなりません。万障お繰り合わせの上、ご参集くださいますようお願いいたします。

日 時：2006 年 12 月 9 日 (土) 13:00～17:00

場 所：筑波大学東京キャンパス G 館

地下鉄丸の内線 茗荷谷駅下車 徒歩 3 分 (別紙地図をご参照下さい)

I 研究発表 (13:00～14:00)

第一会場 (G206) 座長：中村 喜久江 (岡山大学)

- | | |
|---|---|
| 1. 「衣・食・住に関する児童・生徒の意思決定」調査報告を教育実践に活用するための課題と方法—家庭科リーダーヒアリングの分析から— | ○小林 久美 (九州女子大学人間科学部)
赤崎 眞弓 (長崎大学教育学部)
財津 庸子 (大分大学教育福祉科学部)
鈴木 明子 (広島大学教育学部)
中西 雪夫 (佐賀大学文化教育学部)
長山 芳子 (福岡教育大学教育学部)
松園 美和 (福岡市立香椎第二中学校)
柳 昌子 (九州女子短期大学) |
| 2. 中学生の自由献立による調理実習と調理技術についての研究 (第 4 報) | ○小島 章子 (東京女子学園中・高等学校)
平山 素子 (秋草学園短期大学) |
| 3. 岡山県における小学生の栄養素等の摂取状況—小学校家庭科授業開発に関する基礎的研究— | ○西谷 圭二 (岡山大学大学院教育学研究科院生)
河田 哲典 (岡山大学教育学部)
佐藤 園 (岡山大学教育学部) |
| 4. 中等学校家庭科授業開発研究 (第 6 報)—中学校必修教科「技術・家庭 (家庭分野)」における Flour Baby Project の実践と検討 (II) — | ○原田 省吾 (岡山大学教育学部附属中学校)
小橋 和子 (岡山大学教育学部附属中学校)
佐藤 園 (岡山大学教育学部) |

第二会場 (G204) 座長 浅井 玲子 (琉球大学)

5. 小・中・高を通じた家庭科履修者の家庭科観 ○佐々木 涉 (福島大学大学院教育学研究科院生)
浜島 京子 (福島大学人間発達文化学類)
6. 子どもの自尊感情と家庭、学校 (第2報) -東北地方Cエリアと関東地方Aエリアの比較から- ○岩崎 香織 (お茶の水女子大学大学院人間文化研究科院生)
7. 農作物に応用されるゲノム研究に関する一般市民の意識-研究推進の賛否とゲノム科学リテラシーとの関連- ○石山みづ美 (山梨学院短期大学<非>)

II. 家庭科男女必修の成果と課題

-高校生・教師・社会人への調査中間報告-

本学会の特別委員会「家庭科教育問題研究委員会」が、本年実施した調査結果の中間報告です。(来年)2007年度の50周年大会特別企画・課題研究発表に向けて分析が続きます。更に共有化がはかれるように、意見の交流が期待されます。

司会：渡邊 彩子 (群馬大学) 高校生調査：河野 公子 (聖徳大学)
教師調査：木村 範子 (筑波大学) 社会人調査：榊原 典子 (京都教育大学)

<タイムスケジュール>

研究発表	13:00~14:00	G204, G206
臨時総会	14:15~15:15	G501
家庭科教育問題調査報告	15:30~17:00	G501
評議員会	17:15~20:00	G206

*その他、書籍販売、50周年記念事業ポスター展示があります。

参加費：会員 1,000円 (学生会員 500円) 非会員 1,200円 (学生非会員 600円)

*当日受付は、会員・学生会員・学生非会員は200円増、非会員は300円増

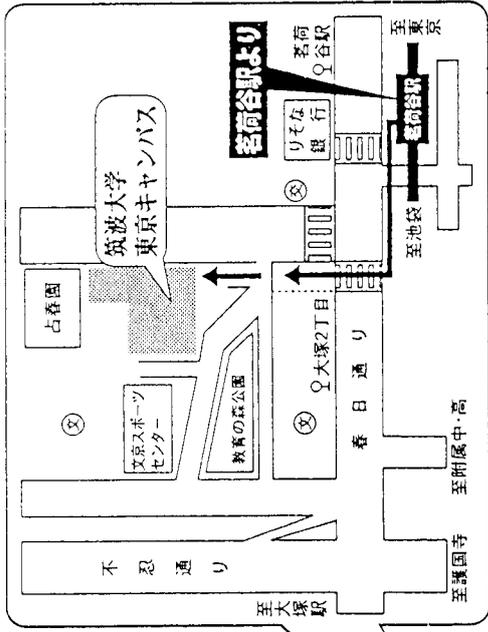
事前参加申込期限：2006年11月22日(水)

*同封の振込用紙でお申し込みください。欠席者の方には、後日資料を送付し、返金はいたしませんので、ご了承ください。

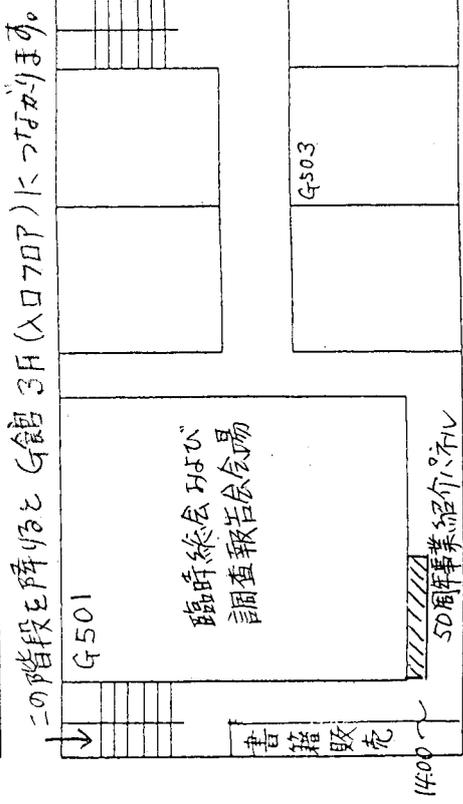
上記に関する連絡先：日本家庭科教育学会

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 日本教育研究連合会内

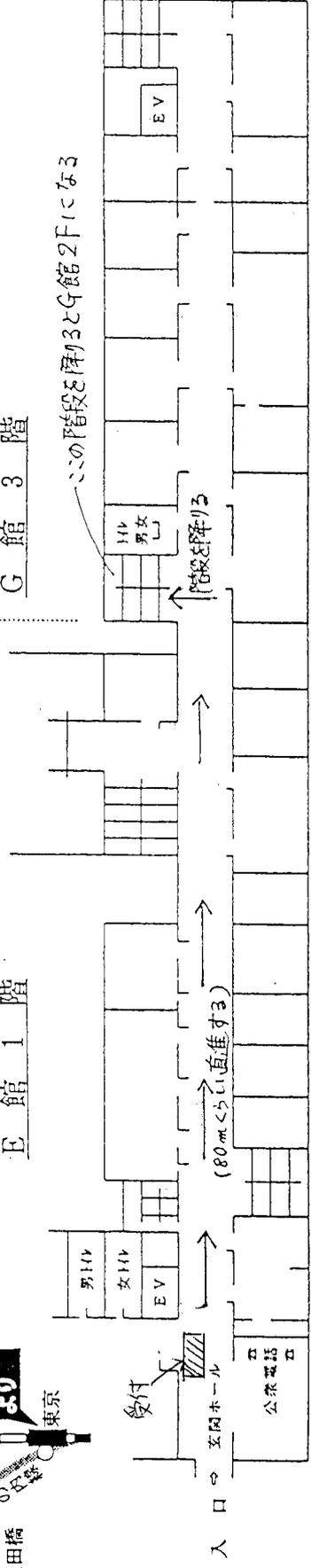
TEL・FAX 03-3942-7885



G 館 5 F



E 館 1 階



G 館 2 階

*E館の1FとG館の3Fが繋がっています。

E 館

地下1階

- 地下鉄丸の内線(東京メトロ)「名荷谷」下車徒歩5分 (みよがかたに)
- 地下鉄有楽町線(東京メトロ)「護国寺」下車徒歩20分
- JR大塚駅より
- 都営バス「大塚2丁目」下車徒歩5分
- タクシー10分

